

## 院内トリアージ実施料について

当院は、診療時間外、休日において、受診された初診の患者さまに対して、来院後、速やかに緊急性について判断をした場合、診療にかかる料金に「院内トリアージ実施料」を算定いたします。

救急外来で診察を行う患者さまに、看護師または医師があらかじめ病状を確認させていただき、診察の優先度を決めさせていただきます。

※診察の順番は、来院された患者さまの緊急性や重傷度によって決定するものであり、受付した順番での診察とは限りません。ご理解・ご協力をお願いします。

トリアージ区分 次の5つの緊急性レベルに分類する(JTAS 参考)

緊急度レベル	状態
蘇生	生命または四肢を失う恐れがある状態(または差し迫った悪化の危険がある状態)であり、積極的な治療が直ちに必要状態
緊急	潜在的に生命や四肢の機能を失う恐れがあるため、迅速な治療が必要な状態
準緊急	重篤化し救急処置が必要になる潜在的な可能性がある状態
低緊急	患者の年齢に関連した症状、苦痛と感じる症状、潜在的に悪化を生じる可能性のある症状で、1～2時間以内の治療開始や再評価が望ましい状態
非緊急	急性期の症状だが緊急性のないもの、および増悪の有無にかかわらず慢性期症状の一部である場合

再評価までの時間と待機場所

緊急度レベル	再評価までの時間目安	待機場所
レベル1(蘇生)	看護を継続する	救急室
レベル2(緊急)	15分ごと	救急室または診察室
レベル3(準緊急)	30分ごと	待合室
レベル4(低緊急)	60分ごと	待合室
レベル5(非緊急)	120分ごと	待合室

救急外来での診察の流れ

